

# 令和4年度 臨時歯科健診事業 検証結果

- ◆ 適切な口腔管理を行うことは、感染リスクの低減に一定の効果があるといわれている
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策として、臨時歯科健診事業を実施するとともに、受診者の第7波における感染状況を検証

## 検証結果

□ 健診実施期間 R4.4.20 ~ 6.20 (2か月間)

□ 健診受診者数 10,273人

◆ 検証対象期間 第7波 (R4.6.26 ~ 9.25)

※YCDCが第7波の入り口とする6/26から全数届出終了の9/25までの感染者

### ◆ 感染状況

○ 県内感染率	60,970人 / 809,974人 = <u>7.5%</u>	} 低下
○ R4臨時歯科健診受診者感染率	534人 / 10,273人 = <u>5.2%</u>	
○ R2・R4臨時歯科健診受診者感染率	67人 / 1,487人 = <u>4.5%</u>	

◎新型コロナにおいても、口腔管理が感染リスクの低減に一定の効果があったと考えられる